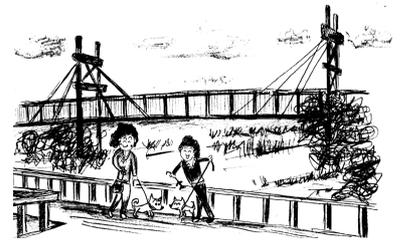


2009年度 ふりかえり号 2010年3月25日発行



春がいっぱいあります。

—泉の森(大和市)—

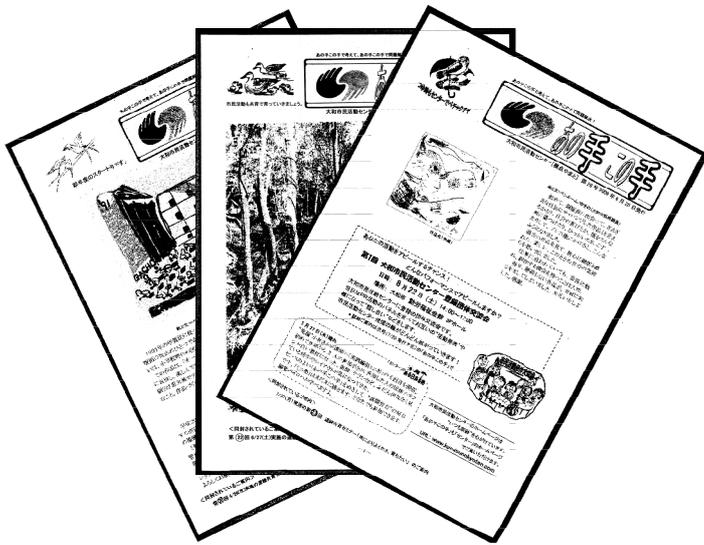
＜補助金での運営から協働事業になって1年が経ちました＞

[拠点やまと]はこの1年、市民の力を結集して大和市民活動センターを運営してきました。今年度新企画の登録団体交流会では、団体をつなぎ、団体の強みと個人の弱さが出会い、より大きな力となりました。また、事業者とのご縁も

たくさんできました。来年度は事業者が参加する「新しい公共」を探っていきたいと思っています。センターに人が集まれば集まるほど情報が行き交い、アイデアも生まれます。みなさん、ふらっとお立ち寄りください。お待ちしております。

拠点やまと会長 関根孝子

「あの手この手」の表紙絵でふりかえる1年



4月号「オーケストラ」ペンネームゆきの
5月号「屋久島西部照葉樹林」ペンネームゆきの
6月号「無題」ペンネームゆきの
ペンネームゆきのさんは男性の大和市職員です。



7月号「やまとあわおどり」増川ゆりあ
8月号「美しい国ドミニカ共和国」上之公一
9月号「自然を守ろう」ゲン・ホン・ニュン
第1回やまと国際アートフェスタ(テーマ=まもりたいわたしたちの地球)で入賞された作品です

表紙を絵で飾ってくれた方々



10月号「徳之島の民家」上当イト
11月号「徳之島の闘牛」上当イト
12月号「望郷 徳之島の海岸」上当イト
鹿児島県徳之島出身で大和市在住の現在102歳のちぎり絵作家・上当イトさんの作品



1月号「私と未来」伊藤愛莉
2月号「大和のりんごの一年」間山世津子
3月号「私と未来」森下貴弘
「わが街やまと〜ドラマティックな絵画展〜」で入賞された作品です。

各号の表紙絵は大和市民活動センターのH.P.ではカラーでご覧になれます。



芽吹き季節。市民活動センターの新しいスタートにエールを贈り、ともにイキイキできるように見守っていきます。

この流れでご覧ください。

2009年4月29日(水)

「市民活動センターのきのう、きょう、あした PART3」

2008年度[拠点やまと]が補助金交付団体として市民活動センターを運営してきた報告と、4月から協働事業により運営することになった経過を説明。他の団体の活動を知る機会を、との声から市民活動団体交流会開催へとつながった。

毎月開催してきた連続共育セミナーはまだまだ続いていきます

5月26日(火)

「福祉とわたし」

福祉活動や地域活動をしている「肉の太田屋」の佐藤良雄さんは、毎年大和市に寄附を続けているのは、「感謝と誠意で商売を続けてきて、無事に今年も過ごせたという気持ちです」と話された。楽しいお話を聞いて、メンチが数倍おいしく感じられました。



6月27日(土)

「仲間を集めたい」

「背広ネクタイおじさん」の望月則男さんが気軽に漫画を描いたことから、知り合いが増えて、いつの間にかスタッフに。



自分は描きづらいな～ By 望月



無数の葉は夏の日差しをさえぎり、周辺の温度を4℃～6℃下げるとか。実際に大イチョウの下にいると涼しいと、木陰で休憩をする人もいます。ごゆっくり。



ともい共育したい

3月23日(火)

「“大和市街づくり賞”からまちづくりを考えたい」

笹倉鉄平版画ミュージアム館長の小川政男さんに大和市の街づくり、地域の活性化などについて、体験を通しての話をいただき、まちづくりを考えるヒントになりました。



小川政男さん

大和市民活動センターは…

市民活動を推進・応援・共育する施設です。

「新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて「拠点やまと」が市との協働事業で運営しています。

印刷機利用のMさんの話

いつも、スタッフの皆さんが気持ちよく対応してくれて、ありがとうございます。開館前に来たときも、待たされることなく印刷できて、助かりました。

NPO法人の認証申請中

「パソコンコミュニケーションアシスト ピコピコ」が市民活動推進補助金の「めばえ」「はぐくみ」を受け事業実施し、今日まで市民活動の幅を広げています。”市民活動推進補助金の想い”を団体運営に活かし、しっかりと団体としてステップアップしています。

登録団体の小島さんがセミナーの講師に。



7月27日(月)

「共によりよく生き、育ちたい」

NPO法人日本交流分析協会のインストラクター・TA心理カウンセラーの小島篤子さんからコミュニケーションのとり方を学びました。自分の癖や行動の傾向を知って、相手とのよりよい関係ができるヒントを考え合いました。

～ひろげよう 市民活動のわ～

8月22日(土) 第1回 市民活動団体交流会

へー、そんな活動しているの？ 知らない同士がいつの間にか、意気投合。

登録している団体がどんな活動をしているのかわからない、会って交流したい、との声がかきかけで実現した市民活動団体交流会。名刺を使っての自己紹介“名刺交換会”から始まり、4つのテーブルに分かれての交流では活動をPRしたり、情報交換が活発に行われました。

まさか！ あら、ほんと。



体重がいつしよだね

名刺交換会のルールは

共通点が見つかったら、名刺の裏に描いて書いて交換する。より多くの交流ができた人に“ピーチクパーチク賞”(会議室1時間無料券)を贈呈しました。



ピーチクパーチク賞

～活かそう！ひろがりのわ～

第4回大和市民活動団体交流まつり

11月7日(土)、8日(日) カッコーフェスタ'09

子どもたちが企画したゴミの分別ゲーム、楽書き詩人、格闘詩人がインスピレーションで描く詩と絵、ほのぼの絵師の描く似顔絵に人気が集まりました。大道芸のラッキーさんも久しぶりの登場で、人垣ができました。親子で楽しんだアルバム作りとバルーンアート。ゆず、かぼす、ぎんなんも販売されて、他団体と交流ができてよかった、との声も聞かれました。拠点やまとは特製カッコーパスタ(大好評)と手づくり品の販売をしました。



見たい聞きたい知りたい

8月は市民活動団体交流会を開催したので、お休みしました。

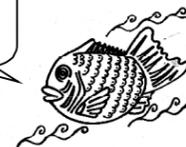
10月1日(木)、8日(木)

「Wordで広報紙をつくりたい」の1回目

「NPO法人共働あるむ」の堀場敦さんを講師にお招きして、生涯学習センターにてWordで広報紙の作り方を学びました。1回目は、ページ設定、ヘッダー設定、段組設定、テキスト挿入、タイトル設定、書式設定を実際にパソコンを使って学びました。

「Wordで広報紙をつくりたい」の2回目

2回目は、画像変換ソフトを使って、写真の貼り付け方を学びました。



雲ひとつない冬の青空を背景に、あたたかな日差しを地面まで届けられるようになりました。葉を落として春にそなえています。

2010年1月23日(土)

「フィンランドの安心の子育てを伝えたい」

子ども環境ライター/編集の小杉皓男さんと北方美穂さんに学力世界一の国フィンランドでの視察から見えてきた安心の子育てについて話していただきました。フィンランドで子育て中の娘さんのお父さんも参加されて、熱いトークが繰り広げられました。



12月19日(土)

知れば知るほどおもしろい大和市です

PART5「おいしい大和を知りたい」

大和の推奨品を食べて、飲んで、「大和はおいしい」を確かめ合い、コミュニケーションもはかれ、お腹も心も十分に満たされました。

11月30日(月)

知れば知るほどおもしろい大和市です

PART4「大和市をもっと知りたい」

暮らしに役立ついきいき情報誌「リベルタ」編集長の丸山佐和子さんに取材から見えてきた“大和ってすごい！”をその1～その5まで紹介していただきました。

* 大和市民活動センターのシンボルツリーである大イチョウの撮影写真は、「センター」のホームページにあり、常に更新され、ストックされています。



過剰に剪定されることなく、美しい姿になったところで、黄金色の葉でカッコーフェスタの皆さんをお迎えしました。その後は、センターのスタッフが落葉掃きに精を出す毎日。お疲れさま。

